

「Patent_Checker(パテントチェッカー) Ver. 1.0」

ユーザーズマニュアル

【 動作環境 】 Windows 7 , Vista , XP

【 取扱種別 】 フリーソフト

【 制 作 者 】 螺子式ウサギ

【 e-Mail 】 pinkierabbitworks-vector@yahoo.co.jp

【 転載・ 配布 】 連絡ください

【 開発言語 】 Microsoft Visual C#2010

【 ★ 必須ソフト★ 】 Microsoft .NET Framework 4.0以上
<http://www.microsoft.com/ja-jp/net/netfx4/download.aspx>

1. 概要

「Patent_Checker(パテントチェッカー)」をダウンロードいただき、ありがとうございました。

Patent_Checker Ver. 1.0は、「Ver. 0.1までの「記載漏れチェック」および「符号表の作成」機能に加え、「要素抽出」機能を備えています。

また、Ver. 0.2では「記載漏れチェック」のチェック項目をユーザが自由に設定可能としました。さらに、複数回「符号表の作成」を実行した場合に強制終了してしまう問題を改善しました。

さらに、Ver1.0では、明細書の文字数に制限があったバグを修正しました。結果の印刷機能を追加しました。明細書の行番号（例，【001】）を削除できるようになりました。

Patent-Checker はフリーソフトウェアです。著作権は作者である螺子式ウサギ が保有しています。

注意）このプログラムを使用することによって、いかなる損害が生じても、作者はその責任を負いません。

注意）ソフトの起動には、Microsoft .NET Framework 4.0以上が必要です。

(<http://www.microsoft.com/ja-jp/net/netfx4/download.aspx>)

2. テキストの取り込み方法

特許明細書の各種チェックを行うには、その内容を表したテキストを Patent_Checkerに入力する必要があります。

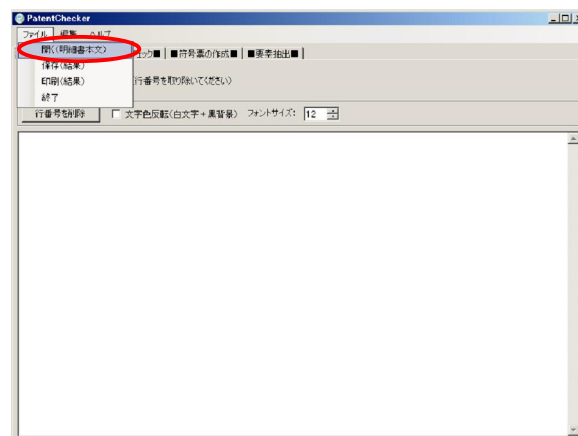
具体的な、テキストの取り込み方法として、「①テキストファイルから入力」および「②クリップボードから入力」があります。

注意）行番号の無いテキストを入力してください。行番号があると正しくチェックできません。

注意）Ver1.0では行番号の削除機能（ボタン）を追加しました。

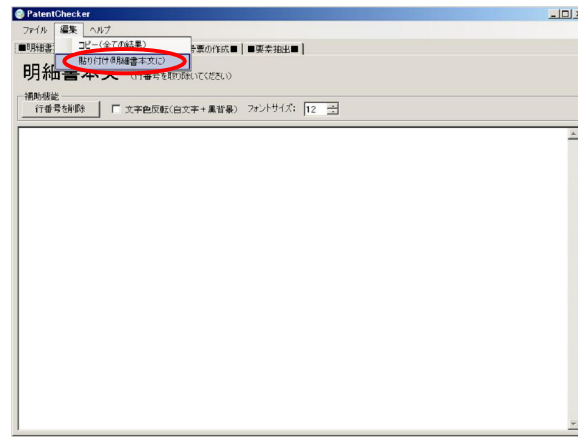
①テキストファイルテキストから入力

[ファイル] → [開く (明細書本文)] を選択します。ファイルダイアログが表示された後、対象となるテキストファイル（拡張子: .txt）を、選択してください。「明細書本文」タブに、チェック対象のテキストが表示されます。



②クリップボードから入力

クリップボードにテキストが記録されている状態で，[編集]→[貼り付け]を選択します．「明細書本文」タブに，チェック対象のテキストが表示されます．



3．記載漏れチェック

「記載漏れチェック」タブを選択します．「記載漏れチェック開始」ボタンを押すことで，「チェック項目」テキストボツ

クスの各行の項目が明細書中に存在するか否かチェックされ，その結果が表示されます．

デフォルトのチェック項目は，

- 【書類名】 特許請求の範囲
- 【書類名】 明細書
- 【技術分野】
- 【背景技術】
- 【発明の開示】
- 【発明が解決しようとする課題】
- 【課題を解決するための手段】
- 【発明を実施するための最良の形態】
- 【図面の簡単な説明】
- 【符号の説明】
- 【書類名】 要約書
- 【要約】
- 【課題】
- 【解決手段】
- 【選択図】

，です．

なお，「チェック項目」テキストボックスの内容は任意に追加設定可能です．

また,Ver1.0では,変更したチェック項目の内容を,「チェック項目の保存」ボタンをクリックすることで保存できます (保存先: 「チェック項目.txt」,PatentCheckerと同じフォルダ.).

4 . 符号表の作成

「符号表の作成」タブを選択します . 「符号表の作成」ボタンを押すことで , 符号表が作成され , その結果が表示されます .

5 . 要素抽出

「要素抽出」タブを選択します . 「要素抽出」ボタンを押すことで , 「抽出要素」テキストボックスの語が , 語尾となる単

語が明細書中から抽出され , その結果が表示されます . クレーム作成の際に , 発明を構成する要素を抽出する際に便利

です . (例 , ●● 手段 , ●● システム , ●● 装置など)

なお , 「抽出要素」テキストボックスの内容は , 任意に設定可能です .